



檜原学園
Hinohara Gakuen

檜小だより

檜原学園檜原小学校



12月号

令和4年度

12月1日(木)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

バスの様子から

副校長 田中 暁

師走となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。保護者の皆様には先月のマラソン大会等に多くの方にお越しいただきまして誠にありがとうございました。令和4年最後の月となりましたが、どうぞよろしくお願ひいたします。

今月は、バスの中の子供たちの様子についての話です。本校のバスで通勤している教職員から聞いた話について紹介します。

【バスの中の児童の様子】

- ・上級生は、1年生から順に座らせている。
- ・観光客がいる場合、児童は観光客の方を優先している。

この様子を聞いて、皆さんはどのように考えられるのでしょうか。子供たちの道徳心が育っている。公德心が身についている。観光客の人より小さな子供が座ったほうが良い。様々感じるところがあるのではないのでしょうか。

ちなみに私は、この話を聞いて、相手を思いやる行動ができる檜原小の子供たちを大変誇らしく思いました。子供たちも大人と同様に疲れており、座りたいという想いがあるにも関わらず、上級生は下級生のことを思いやることができている。また、外からきている観光客の方については、「きっと武蔵五日市駅までの長い距離なので、立っていると大変かもしれない」と子供たちは考えているのではないのでしょうか。そして、「思い」をもっていても「行動」に移すことは簡単ではありません。上記のような行動が自然とできる檜原小の子供たち。改めて立派な子供たちだと感じました。

さて、このような思いや行動に子供たちが至った背景について考えてみたいと思います。そこには、これまで各家庭において、保護者の方から、「バスで高齢者や小さな子供がいたら席をゆずってあげましょう。人には親切にしましょう。自分がしてもらって嬉しいことを人にはしてあげましょう。」などと教育をされてきたことがあるでしょう。あるいは、学校において、道徳の時間に学んだことから子供たち自身が判断し、思いやりのある行動ができるようになったのかもしれない。いずれにしても、子供たちが現在行動している背景には、学校や家庭、地域等の大人との関わりがあり、私たち大人の姿や言動が子供たちに大きな影響を与えます。

私たち教師は、子供の道徳性を養うために、学校のあらゆる教育活動において道徳教育を行っています。特に本校では、63名の一人一人の子供たちの道徳性が育まれるように、全教職員が全児童の様子を把握し、日常的な言葉かけを行っています。また、11月の生活目標「相手の気持ちを考えて行動しよう」について、全校朝会で生活指導担当から「自分がされて嫌なことはしないようにしましょう。自分がされてうれしいことをしましょう」といった話をしたところです。他にも各クラスにおいて、道徳の授業の内容を創意工夫して取り組んだり、帰りの会で友達のよさを伝える時間を設定したりしています。この間、あるクラスでは給食を楽しく食べるためにどうすればよいかについて、相手を尊重して子供たちが話し合っていました。このように全ての教育活動において、道徳性を高められるようにしています。道徳教育の内容について示された学習指導要領では、「善悪の判断・親切・規則の尊重・自然愛護」など22項目の内容が示されており、この内容を基に指導をしています。

学校は家庭や地域と共に児童を育てていく場です。学校と家庭の双方が連携して教育していくことが大切となります。子供たちは一人一人個性をもち、親子であっても別の人格をもった存在ですから、保護者の思い通りには動かず、全く違う考えをもっているかも知れないということを押さえる必要があります。親子のコミュニケーションの充実や学校以外の場における友人関係の構築等が大きく影響することもあります。2学期の最終月となる今月はこのような点から今一度子供たちを見つめてみてください。そして今月は個人面談、保護者会があります。これを機会にぜひ担任とコミュニケーションを図り今後の子供たちの成長へと繋げていってほしいと思います。

前述のバスの様子のように、子供たちの道徳性の高まりを共有できれば幸いです。

12月の生活目標

学校をきれいにしよう

学校では、12月に限らず毎学期末に普通の掃除では手が回らないような所まで念入りに掃除をしようと取り組んでいます。少ない人数でも効率よく協力して一生懸命掃除をしている姿が見られます。掃除を何となくではなく、自分から汚れている所を見つけて、学校をきれいにするための時間だと理解できているからこそ、このような行動ができるのだと思います。

これからも子供たちが、目的意識をもって行動できるように取り組んでいきます。そして、きれいな学校で気持ちよく生活できるようにしていきたいと思います。



生活指導部 新藤 智美

消防署見学

11月17日(木)に社会科の学習で3年生が秋川消防署檜原出張所見学に行きました。

消防署では、消防署員の方から消防署での仕事内容についてお話を伺ったり、消防署の中を案内していただいたりしました。また、53秒という速さで防火衣に着替えるところを見せていただき、一秒でも早く現場に着けるようにという消防署員の方の思いを知りました。さらに、消防車や救急車の仕組みや救急要請の方法など、多くのことを学ぶことができました。



3年担任 工藤 由里子

保護者会・学級懇談会

先日、お知らせさせていただきました通り、保護者会・学級懇談会を以下の日時に行います。詳細につきましては、本日配布されたお知らせをご覧ください。

ご多用のことと存じますが、ご来校くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時 12月2日(金) 4・5・6年生
12月6日(火) 1・2・3年生

学級懇談会 午後2時30分～

2. 場所 別紙参照

3. その他

- ・駐車場は総合グラウンドをご利用ください。
- ・来校証、うわばきをご持参ください。
- ・当日、発熱や風邪症状等がある場合は、ご来校を控えていただきますようよろしくお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更する場合があります。その際は、配信メールにて連絡いたします。

地域芸能鑑賞会

11月8日(月)に地域芸能鑑賞会が行われました。

今年度は、柏木野神代神楽保存会の方々に神楽を演舞していただき、歴史や意味などについて教わりました。今後も子供たちが檜原村について知り、檜原村を好きになることができるよう教育活動を進めていきたいと思いをします。



地域芸能鑑賞会担当
市岡 裕美

ふるさと檜原学習発表会

10月29日(土)に、「ふるさと檜原学習発表会」が行われました。各学年、二学期に入ってから準備や練習を重ねてきました。本番では練習の成果を発揮して、頑張る姿が見られました。保護者の方からたくさんの拍手をいただいて、嬉しそうな様子が印象的でした。ご多用なお越しいただき、また、アンケートにもご協力いただきありがとうございました。

